

 <p>ロータリーを 実践し</p> <p>みんなに 豊かな人生を</p>	<p>Rotary Club of Engaru, Area 4, RID 2500</p> <p>遠軽ロータリークラブ</p> <p>国際ロータリー 第2500地区 第4分區</p>	<p>2013~2014年度</p> <p>会報 第28号</p>
	<p>2013~2014年度 国際ロータリー第2500地区 葭本正美ガバナー:スローガン</p> <p>讃えよう 地域を! クラブを! 会員(自分も)を!</p> <p>ロータリーの出会いに感謝!</p>	
	<p>本日のプログラム</p> <p>2014年 2月 6日 (木) 12:30</p>	<p>職業奉仕表彰</p>
<p>次回のプログラム</p> <p>2014年 2月13日 (木) 12:30</p>	<p>世界理解月間に当たって</p>	

第2668回 例会記録:

・2014年1月30日 (木) 12:30 遠軽RC通常例会
・司会: SAA 成田 弘明 会員 於: ホテルサンシャイン

☆開会点鐘 渡辺 政俊 会長 ☆Rソング「それでこそロータリー」

会長報告 渡辺 政俊 会長①

先週、雪が降らないとの話をしたおかげで、26日の日曜日には遠軽町内で37cmのまとまった降雪がありました。平年に比べると1.4倍の68cmの積雪となっているそうです。

先週タイのプーケットのアンダマンロータリークラブへの例会訪問は、政情不安のために延期する事を発表しました。直接にソムキアット会長へメールを送って返事をもらいました。

その内容ですが;

「渡辺政俊会長、メールをいただき、そして我が国の情勢もご理解いただきありがとうございます。」

雨季後のこちらへの訪問はとてもいいアイデアです。プーケットを訪れる一番良い時は、実は11月から2月なのです。この時期は雨が降る確率が少ないです。10月はまだ雨季ですが、あまり観光客がまだいないのでこの月もこちらへ訪れるにはいい時です。

遠軽のロータリークラブへ私たちが訪れるのはいつがよろしいでしょうか? 私たちは暑い国に住んでいるので、なるべくなら日本には冬に行きたいと思っております。でも一番寒い時ではないほうがいいです。おそらく冬の季節の始まりか終わりがいいのでしょうか。

では、何時みなさんがこちらに来られるか教えてください。私たち、メンバー全員で、みなさんを大歓迎いたします。ではよろしくお願い申し上げます。Somkiatより」

との内容でした。

遠軽ロータリークラブに来るときには歓迎しなければなりませんので皆さん心しておいて下さい。

幹事報告 木村 一則 幹事②

1. 先日配布した地区大会報告書のDVDですが、報告書の部分だけ印刷して回覧しています。
2. 本日、例会終了後に理事会を行いますので、理事・役員の方は出席をお願いします。



委員会報告

◇IM実行委員会 上田 稔 IM幹事③
第2回 IM実行委員会・役員会を2月21日(金) 18時よりホテルサンシャイン(2F)で行います。

本日のプログラム 会員卓話

家庭学校に、東京オリンピック

ゆかりの『樹木展示林』!

オホーツク野人クラブ 河原 英男④

あまり広く知られていませんが、遠軽町留岡34番地にある「北海道家庭学校」の裏山、通称「五日山」の一角に、1964年東京オリンピック大会ゆかりの「樹木展示林」があります。

東京オリンピック開催にあたり、参加各国の選手団が、それぞれ自国の代表的な樹木の種子を持ち寄ったのだそうです。誰が、どのように呼びかけたのかは現在のところ不明とのこと。

当時の家庭学校の通信紙「ひとむれ」(昭和43=1968=年6月1日付 第305号)によりますと、

各国選手団が持ち寄った種子のうち北方系の樹種は、野幌の農林省林木育種場・光珠内にあった北海道林業試験場で発芽、幼木まで育てた、とあります。

昭和43年4月25日、家庭学校を訪問した北海道庁の馬淵さんという方が「この記念樹をどこに植えたら各国選手団の好意に応えることができるか、北海道として苦慮している」と語ったことが記されています。

【(2)面へ】

【名前、役職後の○数字は写真番号】

【(1)面より】

かたがた

昭和43年の5月1日、当時、家庭学校に勤務されていた秋葉・横山両先生が幼木を受け取りにトラックで赴いた、との記録も残っています。

家庭学校には、

- ・ダグラスファー
- ・シトカトーヒ
- ・ヨーロッパトーチ (以上、カナダ産)
- ・ヨーロッパ赤松 (ブルガリヤ産)
- ・ヨーロッパ赤松 (フィンランド産)
- ・ロッチボールパイン
- ・ルーベントーチ
- ・メタセコイヤ
- ・コルシカマツ
- ・モンタナマツ (以上、アイルランド産)

の十種類のマツの仲間が届けられ、大部分は平和山の一角に、一部は家庭学校の敷地内に植樹したとされています。家庭学校の正面玄関前にあるメタセコイヤは、50年前に東京で開催されたオリンピックゆかりのものかと思われます。



現在は朽ちてしまった当時の看板【写真上】(雑誌「スポーツゴジラ」第22号より転載、遠軽町出身で著名なスポーツ写真家・岸本健氏撮影)には、次のように書かれています。

「昭和39年東京オリンピックの際、各国選手団が自国の代表的植樹用樹木の種子を持ちよったものを、道林業試験場が育て、本校に幼苗を提供されたものであり、本道の代表的樹木との比較栽培をしている。昭和43年5月」

東京オリンピックゆかりの樹木は遠軽の他に、東京・代々木公園原宿門近くの「樹木見本園」として残っているのだそうです。

北海道家庭学校は1914(大正3)年、留岡幸助により創設されました。(彼をモデルにした映画『大地の詩』が2011年公開されている。)

同校は、教育農場として堅固な土台を構築するまでに長い年月が流れ、その道程は決して平坦ではありませんでしたが、1968(昭和43)年3月、厚生省(当時)の認可を受け、社会福祉法人として経営主体を東京家庭学校と上水保育園を運営する法人から完全に分離・独立した大きな節目の年でした。理事長には留岡清男氏が校長兼務で就任し、翌年には校長職が留岡清男氏から谷昌恒氏に引き継がれました。

奇しくも、今年は家庭学校創設100年の記念すべき年です。しかも、昨年の秋に、2020年開催のオリンピックが東京に決定しました。オリンピックが取り持つ縁、何とも不思議で素敵なお話ではありませんか。

田舎の小さな町・遠軽ではありますが、小さくとも光輝く地域であり、併せて、北海道家庭学校の新たな歴史が、これからも地域に根差して着実に刻まれていくことと在校生・同窓生が樹木展示林の樹木のように強く逞しく成長されることを切に願うばかりです。

◇参考

- ・北海道家庭学校 (<http://kateigakko.org/>)
- ・北海道家庭学校と留岡清男(藤井常文著 三学出版)
- ・スポーツゴジラ 第22号(NPO法人スポーツネットワークジャパン発行)

■参照：www.engaru-rc.com/doc/oly-yukari_01.html

ニコニコ BOX 親睦活動委員会 遠藤 利秀 委員長

渡辺 勉	会員	誕生日	5,000円
乾 禧	実会員	誕生日	5,000円
佐久間英昭	会員	誕生日	5,000円
佐々木 正	会員	誕生日	5,000円
合計			20,000円
累計			360,000円

出席報告 出席委員会 竹内 徳治 委員長

例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
1月23日	35	31	23	4	87.1%	
1月30日	35	31	28		90.3%	

☆ 閉会点鐘 渡辺 政俊 会長
☆ 今月会報担当 西 清治 委員

URL : www.engaru-rc.com 遠軽ロータリークラブ 創立1959年9月12日 認証1959年11月7日

<p>◆ 〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内 Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail info@engaru-rc.com</p> <p>◆ 北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテル サンシャイン Tel 0158-42-1151 Fax 42-1151 毎週末曜日 12:30~13:30 第3木曜日は夜間例会(18:00~19:00)</p>	<p>会 長 渡 辺 政 俊 副 会 長 西 清 治 会 長 以 外 上 田 稔 幹 事 木 村 一 則 会 計 遠 山 博 S A A 成 田 弘 明</p>	<p>編集・発行 メディア委員会 委員長 海 野 功 委 員 石井定男(7・8月) 上田 稔(9・10月) 棚橋 忠(11・12月) 西 清治(1・2月) 東海林勉(3・4月) 中川満之(5・6月)</p>
--	--	---